

いで 議会だより

第76号

2021年（令和3年）

10月発行

決算審査

井手町のお金はどう使われた!?

令和2年度決算	2P
9月定例会で決まったこと	5P
町政を問う	7P
意見書・委員会報告	15P
予算・決算って何	17P
いでたんが聞く	18P

令和4年4月に開校する京都府立井手やまぶき支援学校（6P参照）

令和2年度 決算



いでたんが
わかりやすく解説します!

井手町のお金

出産応援基金1億円を創設
基金積立総額が過去最多の75億円に

入ってきたお金
53億 8119万円

一般会計

使ったお金
49億 7836万円

皆さんからお金(自主財源)

住民の皆さまや町内に
事務所などをもつ法人
などから井手町に収め
ていただいた税金

一般会計、特別会計お
よび基金の間で、相互
に資金運用をするお金

前年度の決算上、
余ったお金

その他で得たお金

町税

9億 3454万円

繰入金

8683万円

繰越金

3億 7948万円

1億 2460万円

地方
交付税

17億 3425万円

国庫支出金
府支出金

16億 3899万円

国が徴収する税金の中から
町の財政需要などに応じて
交付されるお金

国・府からの
補助金や負担金

その他交付金等

2億 3520万円

政府や銀行などからの借入金

町債

2億 4730万円

国や府からお金(依存財源)

借金

人件費

9億 7441万円

扶助金

3億 5385万円

公債金

2億 1301万円

建設事業費

5億 5686万円

補助費等

14億 7868万円

物件費

5億 2356万円

繰出金

4億 3875万円

積立金

4億 2455万円

維持補修費

1469万円

職員や特別職の給与、議員、
各種委員会委員の報酬など

障がい者自立支援給付費、
児童手当、医療費助成など
社会保障関係のお金

町が借り入れたお金の返済金

道路や学校、大規模修繕費と
いった町の資産の形成や災害
復旧に使われるお金

町から地方公共団体や民間に
対して公益上必要な場合に支
払われる負担金や補助金

人件費に計上されない賃金、
旅費、交際費、消耗品や備品
購入費など消費的性質のお金

一般会計と特別会計相互間
において資金運用するためのお金

特定の目的のために財産を維持
し、又は資金を積み立てるお金

道路、公共施設などを維持補修するためのお金

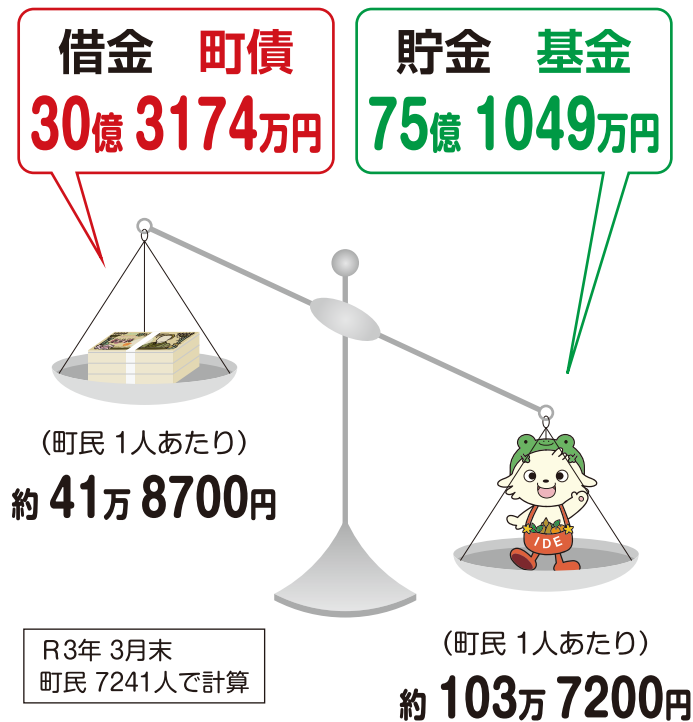
義務的経費
※1

投資的経費
※2

その他の経費
※3

井手町の 借金と貯金

(一般会計)



いでたんの 用語解説

※1 義務的経費とは…

任意に節減できないもので、歳出に占める義務的経費の割合が高いほど財政が硬直化していることを示します。一般的には人件費、扶助費、公債費で構成されます。

※2 投資的経費とは…

各種社会資本整備など、支出の効果が長年にわたる経費です。これに分類できる経費は、普通建設事業費、災害復旧事業費、失業対策費があります。

※3 その他の経費とは…

物件費、維持補修費、補助費等、繰出金、積立金、投資及び支出金、貸付金、前年度の繰上充用金などがあります。

専用のお金

特別会計

国民健康保険のお金

入 7億 8814万円
出 7億 5122万円

介護保険のお金

入 9億 4169万円
出 8億 8289万円

他に 多賀財産区特別会計
井手町水道事業会計(企業会計)があります

多賀地区簡易水道のお金

入 5622万円
出 4841万円

後期高齢者医療のお金

入 1億 2425万円
出 1億 2146万円

公共下水道のお金

入 4億 2543万円
出 4億 1334万円

決算特別委員会報告

3件の決算全て認定

委員長 岡田久雄

9月17日の9月定例会において、議会選出の監査委員を除く、8名の委員をもって構成する決算特別委員会が設置され、議案第41号から議案第43号までの3件の決算認定の件が付託されたものです。

本3件は、いずれも井手町における令和2年度の予算執行実績や行政実績、並びに行政全般について執行した決算認定の件です。

令和2年度井手町水道事業会計決算認定の件、令和2年度井手町多賀財産区特別会計歳入歳出決算認定の件の2議案については、いずれも賛成全員で、認定すべきものと決定しました。

決算審査では、一般会計の歳出の部から、各款別に質疑を行った後、歳入の部の質疑を行い、次に、特別会計については、各会計別に歳入歳出全般にわた

賛成討論

最小の経費で最大の効果

谷田利一 議員

本町では、令和2年度の決算においても、財政構造が弾力性のあることを示す指標、実質公債費比率はマイナス1.0%、経常収支比率は79.3%と、いずれも前年度より好転し、極めて良好な数値となっている。

新型コロナ感染症防止対策関連事業に取り組む一方で、限られた財源を有効活用して、本年度も健全な行政運営が行われ、なお一層事業の効率化が図られたと高く評価する。

コロナ禍にあって、複雑多様化する住民ニーズに的確に応えながらも、「最小の経費で最大の効果」を実現するため、町長をはじめ、職員が一丸となって努力されている。

一般会計では、4億283万円の黒字となっている。

特別会計に関しても、国保会計では、医療給付費の動向に左右される構造的な課題があり、従来から大変厳しい財政運営を強いられているが、本年度は、一般会計からの法定外繰入金なしで黒字となっており、今後も予算は許さないものの、健全に財政運営が行われている。

また、他の特別会計についても、適切に事業運営が行われており、高く評価するものである。

特別一般会計は賛成7反対1で認定

反対討論

コロナ禍の中 不十分な決算

谷田みさお 議員

2020年度は、消費税増税で家計消費が冷え込んだうえに、新型コロナの猛威が吹き荒れた年。そんな時に議員の報酬を月額4万円も引き上げた。

無為無策・後手後手の安倍・菅政権のもとで、少しでもコロナから住民生活を守る町政を行ったのか。自営業者にも住民生活にも、必要な補償や支援が余りにも不十分な決算である。

子育て支援では、年々0歳児保育の要望が高まっている。定員増が必要。

教育では、教職員の長時間勤務の実態に対して教育長は容認する姿勢を示した。超過勤務の上限を月45時間と定めた町の規則にも反する。

各種基金の合計が75億円。住民一人当たり100万円を超える極端なため込みである。高台に移る役場新庁舎への交通手段確保など、一人一人の住民を大切にすべきである。

国民健康保険税の引き下げ、どこまでも保険料の上昇が続く後期高齢者医療保険制度の廃止を求める。

介護保険では、コロナの影響を取り除き、必要な介護の確保に全力を挙げる。福祉用具の購入に受領委任払いを導入するよう強く求める。



きれいになった町道3号線



タブレット端末を使っでの模擬授業

9月定例会で決まった主なこと

町内の中小企業に継続応援給付金を支給

子育て施設に換気機器の設置

9月13日から27日まで9月定例会が開かれ、条例の一部改正や補正予算などを審議しました。

改正した条例

7000円となります。

主な内容

個人情報保護条例

デジタル庁設置に伴う番号法の一部改正による条例の改正です。

民間等資金繰上償還元金

6億6046万

9000円

令和3年度 補正予算

一般会計(第4回)

6億9759万
7000円増額し予算総額は56億5304万円

繰上償還について

公債(町の借金)を償還(返済)するときの一つの方法。借入の際に決められた返済期限より前に借入残高をまとめて返

済すること。将来の利息を支払う必要が無くなります。

今後、庁舎関連の借人によって公債費が増えていくことから、事前に繰上償還を行うことで住民サービスに影響が出ることとを未然に防ぐことができます。

中小企業等

継続応援給付金

1115万円

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化するなか、休業・時短営業要請に伴い、売り上げ減少などの影響を受けている町内の中小企業等を応援するために支給するものです。



パラリンピックでも注目されたボッチャ競技

支給額

法人 10万円
個人 5万円

支給件数

法人 70件
個人 80件

を見込んでいます。

小・中学校教育振興費

30万円

オリンピック・パラリンピック教育の推進によって「スポーツの力」を実感させ「スポーツをこころを育み、スポーツ文化の広がりにつなげるものです。

具体的な事業内容は?

オリパラ図書コーナーの設置やオリパラ給食の提供、ボッチャを通じた特別支援学校の生徒・児童との交流を予定しています。

子育て施設環境整備

440万円

町内の子育て施設内の新型コロナウイルス感染症を防止するため、空調設備の更新及び換気機器の設置を行うものです。

ふるさと応援基金積立金

79万5000円

まちづくりに役立ててほしいといただいた寄付金をふるさと応援基金に積み立てるものです。

同意案件

井手町固定資産

評価審査委員

小川 均 氏

井手町自治功労者

西島 寛道 氏

財産取得

図書館情報

システム機器更新

(取得金額)

1407万7800円



システムが更新される井手町図書館

機器の更新により

何が変わるの?

現在運用しているシステムの機器更新と合わせて、読書通帳システムをシールに印刷できる読書手帳方式へと変更し、手続き時間短縮を図るとともに、自動貸出機の導入に伴う非対面型サービスの提供により、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行うものです。

令和3年 9月定例会 議案・議決結果一覧表

審議結果等は次の通りです。(○＝賛成 ×＝反対 ―＝欠席または退席) *西島寛道議長は、採決に加わっておりません。

議案番号	件 名	議決年月日	議決の結果	議 員 名							
				奥田俊夫	脇本尚憲	谷田利一	岡田久雄	丸山久志	中坊陽	谷田みさお	木村武壽
議案第39号	井手町固定資産評価審査委員選任につき同意を求める件	令和3年 9月13日	同 意	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第40号	井手町自治功労者の推薦につき同意を求める件	令和3年 9月13日	同 意	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第44号	財産取得について同意を求める件	令和3年 9月13日	同 意	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第34号	井手町個人情報保護条例の一部を改正する条例制定の件	令和3年 9月13日	原案可決	○	○	○	○	○	○	×	―
議案第35号	令和3年度井手町一般会計補正予算(第4回)	令和3年 9月13日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第36号	令和3年度井手町水道事業会計補正予算(第1回)	令和3年 9月17日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第37号	令和3年度井手町介護保険特別会計補正予算(第1回)	令和3年 9月17日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第38号	令和3年度井手町公共下水道事業特別会計補正予算(第1回)	令和3年 9月17日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第41号	令和2年度井手町一般会計、特別会計「国民健康保険、多賀地区簡易水道、後期高齢者医療、介護保険、公共下水道」歳入歳出決算認定の件	令和3年 9月27日	認 定	○	○	○	○	○	○	×	○
議案第42号	令和2年度井手町水道事業会計決算認定の件	令和3年 9月27日	認 定	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第43号	令和2年度井手町多賀財産区特別会計歳入歳出決算認定の件	令和3年 9月27日	認 定	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第45号	工事請負契約変更について同意を求める件	令和3年 9月27日	同 意	○	○	○	○	○	○	○	○
発議第2号	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書	令和3年 9月27日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○

今回の表紙のコンセプトは未来を見つめる青年と今を頑張る青年。

※障がいのある人と障がいのない人が共に学ぶ仕組み。

令和4年4月に京都府における地域密着型のモデル校として、※「インクルーシブ教育システム」の構築を目指し、地域のすべての人と一体となって「共生社会」の実現や地域の振興を担う学校また、特別支援教育のセンター的役割を發揮し、地域の特別支援教育の推進、発展に貢献する学校をコンセプトに「京都府立井手やまぶき支援学校」が開校します。

スクールキャラクター



(表紙写真)

やまぶき

町政を問う

たに だ
谷田 みさお 議員 (8P)

- ◆ 新型コロナの感染状況
- ◆ 選挙における感染防止対策

おく だ とし お
奥田 俊夫 議員 (9P)

- ◆ 通学路の安全対策
- ◆ 避難所の設置・運営訓練

わき もと たか のり
脇本 尚憲 議員 (10P)

- ◆ 大規模災害時における業務継続計画
- ◆ 電子書籍貸出サービスの導入
- ◆ 山城多賀駅前商業施設誘致の進捗状況

おか だ ひさ お
岡田 久雄 議員 (11P)

- ◆ コロナウイルスワクチン接種及び感染拡大防止
- ◆ 介護支援事業の拡充
- ◆ 奨学金返還支援制度導入

き むら たけ ひさ
木村 武壽 議員 (12P)

- ◆ ワクチンパスポート
- ◆ 青谷川の管理

まる やま ひさ し
丸山 久志 議員 (13P)

- ◆ 豪雨対策

なか ぼう あきら
中坊 陽 議員 (14P)

- ◆ 難聴者に対する支援
- ◆ 不要義歯やアクセサリ、使用済小型家電の回収

議会傍聴にお越しく下さい

議会は誰でも傍聴することができます。

詳細は議会事務局まで 電話 82-6172

井手町
ホームページ
会議録集
QRコード



令和3年12月定例会の
日程はホームページ等で
ご確認ください。

本年度の年代別感染者数

10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
9人	10人	8人	12人	10人	5人	7人	4人

(9月10日まで)

A 感染者数は。
Q 本町の年代別の感染者数は。

畑中
保健センター所長

府や保健所と 連携して対応

新型コロナウイルス対策は

谷田
みさお 議員



Q ワクチンの年代別接種率は。
A 8月末現在、2回とも接種を終えられた方の接種率は71%で、65歳以上が90%、64歳以下が60%となっている。

Q 国や府に対して全ての患者の症状に応じた医療体制を申し入れた医師による健康観察や

Q 業務のひっ迫で山城北保健所の疫学調査が縮小されている。町としてもこれを補完して濃厚接触者を特定できる体制をとるべきではないか。
A 現在、保育所や学校などの施設において、陽性者が発生した場合、は町で施設における陽性者の行動を確認し、当該基準に基づき調査してその結果を保健所

訪問診療ができる新たな体制を要請すべきではないか。
A 府に対して医療体制を十分確保するように町村会を通じて要望している。

医師による健康観察や訪問診療は山城北保健所が綴喜医師会と連携して、必要な方へ医師による健康観察や外来診療、オンライン診療、訪問診療を行っていただける医師を紹介する取り組みが行われている。

に報告の上、濃厚接触者の特定が行われるなど連携・協力して取り組んでいる。

Q 自宅療養中の人にパルスオキシメーターや食糧支援などの体制は。
A 府において、希望者や療養上必要な方には貸出や食料支援が行われている。

Q デルタ株感染に備え、保育所、小・中学校でのさらなる感染防止対策は。
A 保育所等では、保育士、園児の健康状態について徹底した健康観察と経過の記録を行うとともに消毒回数を増やし、より一層感染リスクの低減に努めている。

小・中学校では、対面で行うグループワークなど、感染リスクの高い学習活動は行わない。

Q 教育関係者・保育者・町職員等のワクチン接種や感染状況は。
A 希望者の接種は対応済み。本年度の感染者は教職員2名、保育園の勤務職員2名。



登校時に検温

選挙における感染予防対策は

脇本総務課長

適切な感染予防 対策を講じる

Q 本年度は、衆議院議員総選挙、来年度には、京都府知事選挙、井手町議会議員選挙が予定されている。選挙における感染予防対策は。
A 国において選挙執行時における「新型コロナウイルス感染症対策指針」が示されており、当該指針に基づき住民の方々が安心して投票して頂けるように執行していく。



奥田 俊夫 議員

通学路の安全対策は

高江
学校教育課長
西岡建設課長

即座に対応している

Q 本年6月28日千葉

看板やのぼりを交換した。

県で下校途中の小学生の列にトラックが突っ込み5人の児童が死傷する痛ましい事故が発生した。この事故以降の見直しや取り組みは。

さらに2学期の初めには、教職員が下校時の付き添い指導を行い、その際に通学路の点検も実施している。

A 事故発生の翌日、29日には登下校における安全確認と交通事故に対する注意喚起、30日には通学路の点検、通学路に設置している

登下校時には保護者、見守り隊、防犯推進委員連絡協議会の方々、子ども達をサポートして頂いている。



見通しの悪い多賀小学校前

Q 今後の対策は。
A 車の速度が上がりやすい箇所や大型車の進入が多い箇所、保護者、見守り活動者、地域住民等から改善要望があった箇所などの観点を含めた危険箇所のリストアップを行っており、今後は学校、道路管理者、警察などとの合同点検や合同対策会議を実施していく。

A 国、府、警察、学識経験者などで構成される「京都府道路交通環境安全推進連絡会議」で効果的な交通安全対策の調査・検討を進めて頂いている。
会議では現場確認やETC2.0により集められたビッグデータによる解析から、速度抑制対策を区間ごとに段階的に行う必要があると判断された。

これらの検討を踏まえ、対策メニューや施工場所など具体的な設計を行って
いるところ
であり、ま
とまり次第
今年度内に
路面標識や
注意喚起看
板の設置な
ど第一段階
の対策を行
い、次年度
以降にその
効果検証を
行うと聞い
ている。



町内の避難所

避難所の設置・運営訓練は

脇本総務課長

有効な手法について検討する

Q コロナ禍で毎年実施されているような防災訓練は出来ないが、このような時にこそやっておくべきことがある。

コロナ感染者への配慮を含めた避難所開設計画は。

A 「避難所運営における新型コロナウイルス感染症への対応マニュアル」を策定し、HPにも掲載しながら周知

している。

を図ってきた。避難者の中で体調がすぐれない方や感染が疑われる方については、自然休養村管理センターに避難場所を確保する。

避難所において密を避けるべく、親戚や知人宅に避難いただく「分散避難」を検討して頂くためのビラも各戸配布してきた。

Q 避難所開設担当者を中心とした訓練の実施は。

A 今後の感染状況を注視しつつ、多数の住民の方々に参加して頂く防災訓練に代わる、町職員による避難所開設訓練を、避難所運営対応マニュアルに基づき実施するなど有効な手法についても検討していく。